

特別講義のご案内

科目名: M3903 先端エネルギー理工学特別講義第三

講師: 廣岡 慶彦

核融合科学研究所・ヘリカル研究部・

核融合システム研究系・教授

題目:磁気・慣性閉じ込め核融合炉に於ける プラズマ-壁相互作用に関する基礎知識と研究最前線

講義日程:

10月25日(水)	2限～4限(10:30～16:20)
11月8日(水)	3限～4限(13:00～16:20)
11月9日(木)	2限～3限(10:30～14:30)

場 所: 総理工H棟2階 講義室(205号室)

講義内容:

現在、磁場閉じ込め核融合炉:国際核融合実験炉(ITER)がフランス・カダラッシュで建設中であり、慣性閉じ込め核融合に関しては、点火実験装置(NIF)が米国リバモア研究所で既にDT-実験を開始している。ただし、これらの実験炉に於ける物理的検証が終わっても実際の発電炉設計に移行するには、幾つもの問題点を解決する必要がある。本講義では、そのような問題点の一つとしてプラズマ-壁相互作用を取り上げ、関連する基礎科学と現在の研究最前線に関して解説する。

世話人:徳永和俊

tokunaga@riam.kyushu-u.ac.jp

092-583-7986